

平成24年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／明治大学1G

提案内容	提案名	鯖江市民は1家族！ サバエさん ～毎月1回市民団楽しよう！～
	提案者	明治大学鯖江ブランド創造プロジェクト 1グループ
	提案内容	サザエ一家の団楽をモデルとして、市民の意見を聞く場を設ける
提案内容	概要	<p>テーマ:「市民主役のまちづくり ～熟議手法を使って」</p> <p>◎サバエさん計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「一家団楽」＝鯖江市のまちづくりに興味をもつための会議体 毎月1回、団楽テーマに興味がある全国の老若男女が集まる 年齢比は鯖江市の年齢人口比 ⇒ 政策立案や政策決定の前に、多様な人々から率直な意見を収集する場 市民にまちづくりへの興味をもってもらう ・ファシリテーター(フネさんの役割)が会議の進行調整等を行う <p>※オーディエンス賞 受賞</p>
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市民をはじめとして、様々な方々の率直な意見を聞くことができる ・市民がまちづくりに対して興味を持つ
具現化検討部署	市民協働課	
検討結果	判断	一部採択
	採択内容	誰もが集い、誰もが意見を話せる一家団楽の場のようなサバエさん会議を試験的に開催する。
	形態	新規事業として実施
	採択年度	新年度(H25年度)から実施
	事業詳細または不採択理由	<p>今年度から、全市を対象として市民まちづくり応援団養成講座を開催しているが、来年度においては、地区版の市民まちづくり応援団養成講座の開催を計画している。この地区版の養成講座を活用し、正式な受講生だけでなく、年齢・性別を問わず、広く参加者を募集し、誰もが集い、テーマは設定せずに、誰もが意見を話せる一家団楽の場のような「(仮称)一家団楽サバエさん会議」を試験的に開催する。</p> <p>ただし、市民まちづくり応援団養成講座の実施にあたって連携をとっている市民主役条例推進委員会市民参画部会との協議を経た上で開催するものとする。</p>

平成24年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／明治大学2G

提案内容	提案名	中心市街地の賑わいの創出について 一回覧板で賑わいを取り戻すー
	提案者	明治大学鯖江ブランド創造プロジェクト 2グループ
	提案内容	回覧板を導入し、商店間の情報共有とコミュニケーションを図る
提案内容	概要	<p>○商店街が抱える問題点 売上低下 → 消極的な考え方 → 店舗の魅力低下 → 売上低下 → 後継者流出…</p> <p>◎回覧板の導入 (目的) 情報共有の場の創造、消極的な考えの改善 (概要) 主体:鯖江おかみさん会を中心とする有志 手渡しによるコミュニケーションの創出 (内容) 過去:成功体験 現在:活動報告 未来:掲示板 イベント情報、地場産業情報 他</p> <p>○回覧板導入による効果 考え方の変革 → 店舗の魅力向上 → 売上上昇 → 後継者流出抑制</p>
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・考え方の変革による、商店街が抱える問題点の解決 (店舗の魅力低下、売上低下、後継者流出 等) ・商店街が元気になる → 人が集まる → 中心市街地が賑わう
具現化検討部署	商工政策課	
検討結果	判断	一部採択
	採択内容	中心市街地の賑わい創出に向けて、回覧板等の施策を検討しながら、商店間の情報共有とコミュニケーションを図る
	形態	既存事業に組入れ
	採択年度	新年度(H25年度)から実施
	事業詳細または不採択理由	中心市街地活性化に向けて、商工会議所内の「さばえ夢かたち推進委員会」が主体となり、商店街、商工会議所、地元住民、学生等と連携・協働し、平成25年度から新たに更新した「鯖江街なか賑わいプラン」を実施するなかで、回覧板等の施策を検討しながら、商店間の情報共有とコミュニケーションを図る事業を検討していく。

平成24年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／明治大学3G

提案内容	提案名	市民協働による食育推進 ～食でつながるみんなの鯖江～
	提案者	明治大学鯖江ブランド創造プロジェクト 3グループ
	提案内容	食育に関する既存の活動の認知度を高める
	概要	<p>◎鯖江市民の食育に対する意識を高め、“食育のまち鯖江”を全国発信</p> <p>①“食育キャラクター”の制作 特産農産物を用いたゆるキャラを市民から募集</p> <p>②“さばえ食育の日”の制定 年間複数日の「さばえ食育の日」(特定の食べ物にちなんだ日)を制定 例:吉川ナスの日(7月3日)</p> <p>③SNSを用いた広報 Twitter, Facebook, mixi などによる広報の推進</p>
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・食育活動に対する注目・関心の向上 ・“食育のまち鯖江”というイメージの定着・発信 ・食育イベントへの集客率向上 	
具現化検討部署	農林政策課	
検討結果	判断	検討
	採択内容	「元気さばえ食育推進会議」で検討し、判断する。
	形態	
	採択年度	
	事業詳細 または 不採択理由	<p>市民協働による食育推進が目的であるので、市民・関係機関で構成されている「元気さばえ食育推進会議」で検討し、判断をした方が、推進をしていく上で効果的と考える。会議は平成25年1月下旬に開催予定。</p> <p>なお、関連事業として、平成25年度当初予算にて「食育のまち・さばえ」全国発信事業を予算要求(要求額 170,000円)</p>

平成24年度 学生提案具現化にかかる関係部署検討調書／明治大学4G

提案内容	提案名	鯖江型生涯スポーツ ～未来のあなたは笑っていますか？～
	提案者	明治大学鯖江ブランド創造プロジェクト 4グループ
	提案内容	ニュースポーツを用いたツアー型スポーツ合コンの実施
提案内容	概要	<p>○鯖江型生涯スポーツとは いつでも・だれでも・どこでも・いつまでも</p> <p>◎ツアー型スポーツ合コン (目的) スポーツ施設の利用促進、地域活性化 (形式) 1泊2日のツアー形式、ニュースポーツを行う (対象) 県外大学生(休暇期間中) (その他イベント) 自己紹介カードを用いたアイスブレイク S-life(宴会場を渋谷・六本木のクラブのようにし、交流を図る)</p> <p>※ 最優秀賞 受賞</p>
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・鯖江のスポーツ施設・宿泊施設の認知度と充実度が上昇 ・学生合宿の推進 ・地域活性化 ・大学のセミナーハウスが鯖江にできる可能性
具現化検討部署	スポーツ課	
検討結果	判断	採択
	採択内容	ツアー型スポーツ合コン
	形態	新規事業として実施
	採択年度	新年度(H25年度)から実施
	事業詳細または不採択理由	<p>・県内外の若者(大学生)男女を対象とした、スポーツツーリズム</p> <p>・スポーツ体験(ニュースポーツやウォーキングなど)を通して、市内の若者との交流促進、また地元特産物、地場産業のPR</p> <p>・提案者(明治大学)を招待し、事業成果やまちづくりへの意見交換会</p> <p>・市内3つの総合型地域スポーツクラブの連携強化による、生涯スポーツの推進</p> <p>※新年度で予算要求中。</p> <p>旅費 (東京～鯖江@25千円*5人) 125千円</p> <p>宿泊費 (明治大学生宿泊費@10千円*5人) 50千円</p> <p>食糧費 (地元特産物、地場産業の飲み物 150人*1,000円) 150千円</p> <p>備品費 (ノルディックウォーキング用ホール) 200千円</p> <p>事務費 チラシ印刷輸送料金、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 150千円 合計675千円</p>